

7月24日(金) カヌーの里おおち(美郷町)



レッツチャレンジ!アウトドア 公民館5館でカヌー体験

町内の5つの公民館の共催事業として、小学3年生から6年生を対象としたカヌー体験が行われました。参加児童26人は、インストラクターからパドルの使い方やカヌーの乗り降りなどを教えてもらい、川に漕ぎ出しました。初めてカヌーを体験した子どもたちも、すぐにカヌーの乗り方に慣れ、笑顔で水面からの風景を楽しみました。



江の川のゆっくりとした流れは初心者でも安心

7月21日(火) 役場本庁舎



ソフトボール大会で島根県予選優勝 レッドフェイクが優勝報告

7月12日に開催された西日本一般男子ソフトボール大会島根県予選で、本町のソフトボールチーム「レッドフェイク」が優勝し、監督と選手が町長を訪問しました。今回の優勝で、10月31日から11月1日に開催される西日本大会(松江市で開催)への出場が決定。選手は「さらに練習を重ねて、次の大会でも良い成績を残したい」と、抱負を述べました。



大会で活躍したレッドフェイクの選手

7月19日(日) ふれあい養魚場(井戸谷)



素早いヤマメを捕まえる! やまめのつかみ取り大会

谷公民館主催の「やまめのつかみ取り大会」が行われました。恐る恐る手を伸ばす子どもから、豪快に水しぶきを上げて大物を追いかける子どもまで、楽しみ方は十人十色。夏休みの恒例イベントを楽しむ子どもたちの、元気な声が響きました。谷青年協議会の協力によるヤマメの塩焼きも用意され、参加者は香ばしい塩焼きを頬張りました。



物陰に潜むヤマメに狙いを定めて

7月11日(土) 赤名改善センター



世界を舞台に活躍するダンスグループと 新しい盆踊りをつくろう!

(公財)しまね文化振興財団、赤名公民館等により、ダンスグループ「コンドルズ」と一緒に、新しい盆踊りをつくるワークショップが開催されました。「コンドルズ」は日本のコンテンポラリーダンス界を牽引するダンスグループ。参加者はコンドルズの振付師 近藤良平さんと共に、まちの魅力を体で表現した振付を考案しました。



「神楽」を表現した力強い振付

7月30日(木) さつき会館・志津見ダム



防災ってなんだろう? 防災教室 in サマボラ

町内の小中学生を対象としたサマーボランティアスクールが、飯南町社会福祉協議会の主催で開催されました。

志津見ダムの見学や、日本赤十字社の防災スクールを体験。昼食には、耐熱ビニール袋を使って、ご飯やカレーを湯煎で作りました。災害時の対応や防災を意識するために日頃からできることを学びました。



志津見湖の巡視船の乗車を体験

7月25日(土) 頓原交流広場



花火が彩る夏の夜 とんばらふる里夏祭り

第37回とんばらふる里夏祭りが行われ、帰省客など大勢の来場者で賑わいました。

オープニングでは桜ヶ台保育所の児童が太鼓を披露。頓原中吹奏楽部の演奏や、飯南牡丹組のよさこい踊り、バンド演奏などもあり、来場者は賑やかな夏の夜を過ごしました。終盤には打ち上げ花火も上がり、大きな歓声が起こりました。



大きな円になり盆踊りと頓原音頭を踊りました

令和8年、8年ぶり8回目の架け替え



大しめ縄祭り合わせ

飯南町注連縄企業組合により、出雲大社神楽殿に掲げられる大しめ縄の祭り合わせ作業が行われました。

長さ13.6メートル、重さ約4.7トンの大しめ縄。大勢の観客が見守る中、1日がかりで作業が進められました。

翌21日には出雲大社での架け替えを迎え、職人達の手による最終調整が施され、無事作業が完了しました。



架け替えを見ようと県内外から大勢の観光客が

7月20日(月)祝 大しめなわ創作館



重機などを使い慎重に進められた祭り合わせ